



平成22年10月28日

各 位

上場会社名 マスプロ電工株式会社  
 代表者 代表取締役社長 端山 佳誠  
 (コード番号 6749)  
 問合せ先責任者 専務取締役企画管理本部長 牧野 与志雄  
 (TEL 052-802-2223)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年7月30日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,200	1,000	1,050	560	29.73
今回発表予想(B)	17,768	1,427	1,495	922	48.98
増減額(B-A)	568	427	445	362	
増減率(%)	3.3	42.7	42.4	64.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	14,349	52	125	59	3.16

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	36,500	1,900	2,000	1,180	62.65
今回発表予想(B)	39,000	3,300	3,400	2,000	106.19
増減額(B-A)	2,500	1,400	1,400	820	
増減率(%)	6.8	73.7	70.0	69.5	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	34,936	1,712	1,857	972	51.61

修正の理由

- 第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正について  
 売上高は、前回予想を上回る水準で推移しています。これは、地上デジタル放送への完全移行まで残り1年を切り、地デジ関連機器の需要が大幅に増加したこと等によるものです。  
 利益面については、主に量産効果により、営業利益、経常利益、および四半期純利益とも、前回予想を大幅に上回る見込みです。
- 通期個別業績予想数値の修正について  
 売上高は、前回予想を上回る見込みです。これは上記に加え、平成22年10月8日に家電エコポイント制度の見直しが発表されたことによりテレビ買い替えが前倒しで進むものと予想され、それに連動しテレビ受信関連機器の需要が当初計画を上回る見込みであること等によるものです。  
 利益面については、量産効果に加え、製品売上構成の変化による利益水準改善が進む見込みで、営業利益、経常利益、および当期純利益とも、前回予想を大幅に上回る見込みです。  
 (注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上